

エピナスチン塩酸塩内用液0.2%「NIG」 限定出荷のお知らせ

医療関係者 各位

日医工株式会社
営業本部

謹 啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、下記製品につきまして、現在、供給能力を上回る需要増加にお応えする事ができない状況となっております。

つきましては、安定供給体制が整うまでの間、限定出荷させていただくとともに、新規でのご採用は辞退させていただきます。

この度の件では、患者様、医療関係者の皆様に多大なるご迷惑をお掛けいたしますこと、心よりお詫び申し上げます。

諸事情ご賢察の上、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

謹 白

記

■対象製品:

製品名	包装規格	統一商品コード 販売包装単位コード	製造販売元
エピナスチン塩酸塩内用液0.2%「NIG」	70mL	123-87373-4 14987123873731	日医工岐阜工場 株式会社

■出荷状況・対応状況

出荷量:A.「出荷量通常」、製造販売業者の対応状況:②限定出荷(自社の事情)

以上

「医薬品供給状況にかかる調査（2024 年 3 月）」へのご協力をお願い
日薬連発第 244 号（2024 年 4 月 1 日）より

製造販売業者の「出荷量」の状況	
A プラス、出荷量増加	比較対象期間の出荷量又は市場予測による予定出荷量の概ね110%以上の出荷状況
A. 出荷量通常	比較対象期間の出荷量又は市場予測による予定出荷量の概ね90%以上110%未満の出荷状況
B. 出荷量減少	比較対象期間の出荷量又は市場予測による予定出荷量の概ね90%未満の出荷状況
C. 出荷停止	市場に出荷していない状況
D. 薬価削除予定	「薬価基準収載品目削除願」を提出し、薬価削除に向け対応を行っている状況（既に薬価削除の承認が得られている状況）

※比較対象期間の出荷量（比較出荷量）は、原則前年度（4 月～3 月）の月平均出荷量とする。

但し、季節性製剤や新規収載品目、直近の期間で急激な需要の増減があった製剤などについては、市場予測による予定出荷量とするなど、各社実態に則して判断する。

製造販売業者の「出荷対応」の状況	
① 通常出荷	全ての受注に対応できている、かつ十分な在庫量が確保できている状況
② 限定出荷（自社の事情）	自社の事情により、全ての受注に対応できない状況 ^{*1}
③ 限定出荷（他社品の影響）	他社品の影響等にて、全ての受注に対応できない状況
④ 限定出荷（その他）	その他の理由 ^{*2} にて、全ての受注に対応できない状況
⑤ 供給停止	供給を停止している状況

*1：全ての受注に対応できない状況とは、新規顧客の注文や増量受注の辞退など

*2：その他の理由とは、季節性製剤や一過性需要過多、災害等による被害など